

The TENDAI journal

発行所：天台宗出版室
発行人：出版室長 小林 祖承
〒520-0113大津市坂本4-6-2
天台宗務庁内 電話：077-579-0022(代)
Eメール：T-Press@tendai.or.jp

令和3(2021)年9月1日 水曜日
(毎月1日発行) 1部50円(消費税込・送料別)

天台ジャーナル



青少年らに

平和への思い繋げる



オンラインを含む10名の諸宗教代表者が、心を一つにして祈りを捧げた

今こそ連帯強め世界平和を希求

比叡山宗教サミット34周年「世界平和祈りの集い」

比叡山宗教サミット34周年「世界平和祈りの集い」が8月4日、比叡山延暦寺一隅会館前広場で開催された。新型コロナウイルスへの感染対策として日本各地の宗教者と初めてオンラインを活用して結び、世界平和と「コロナ禍」の早期終息を祈念した。式典の様子は、動画配信サイト「ユーチューブ」を通じて中継した。

祈りの式典を継続させるべく、感染対策として代表者揃っての壇上での黙祷などは、オンラインを活用した方式を初めて採用。例年御臨席たまわる国内外の宗教代表者にも、動画中継を通じて共に祈りを捧げてもらうよう事前に案内した。

式典は15時10分から阿部昌宏宗務総長の挨拶で開式。ステージ中央には大型ビジョンが設置され、左右のバックパネルには駒込高等学校と比叡山中学校の約400名の生徒らが平和への思いをしたためた色紙が奉納掲示された。

森川宏映天台座主親下は「今こそ、私も宗教者は対話による相互理解を深め、『博愛』『利他』の精神に基づく連帯をより強固にし、共に祈り世界平和を希求し続けなくてはなりません」と「お言葉」で呼びかけられた。

続いてステージには森川天台座主親下と東伏見具子全日本仏教会副会長が登壇。大型ビジョンに、ローマ教皇庁駐日特命全権大使のレオ・ボッカルディ師ら8名の諸宗教代表者が映し出され、「世界平和の鐘」の鐘打に合わせて1分間の黙祷が捧げられた。

ローマ教皇庁諸宗教対話評議会のミゲル・アンヘル・

アユソ・ギクソット議長からは「祈りとは最も偉大な道具であり、この比叡山にて永く続く集いは、特に祈りが力強い瞬間である」とし、世界仏教徒連盟のパン・ワナメティ会長からも「この世界平和祈りの集いは、人類を平和的に団結させる仏法の力を示している」と期待が寄せられた。

また、「平和への思い」と題した作文を比叡山高校3年の北脇賀凡さん、オンラインで金光学園高校3年(岡山県)の児山恵和さんが朗読。その思いを受け、宗教者を代表し田中恆清神社本庁総長が将来への取り組みを約束する言葉を若者らに贈った。

最後は、水尾寂芳延暦寺執行が平和への祈りと歩みを続けることを誓い明年35周年を迎えることを紹介し閉会した。

なお、駒込高校の生徒らがミニ色紙に1人1文字ずつ書いて奉納した般若心経の展示や、比叡山高校の生徒らも共に「世界平和の鐘」を撞くなど、青少年たちにも参加してもらった。

様式からご覧いただけます。式典の模様はホームページから動画でご覧いただけます。



極微

郊外の森へ行く
と、空気の爽やかさに気がつく。これは、樹木の発散するフィトンチッドという香りによるものだ。フィトンチッドは、木々を襲ってくる有害なばい菌などの微生物や昆虫から身を守るために作る物質という。動けない植物の智慧である▼フィトンチッドは人間の身体や精神にも好影響を与えることが分かっている。自律神経を安定させるし、脳内にアルファ波を発生させて精神を安らかにするという。他にも、血圧を鎮めたり、ストレスホルモンを減少させるそうだ▼さらに殺菌効果や防菌効果もある。お鮎屋さんのカウンター、まな板、飯台、などや食品ケースの中にもひのき、さわらの木が使われているのは、その効果を知っているからだ。ひのきの弁当箱も抗菌作用ゆえのもの。また、木材で作った家も防虫、抗菌の面で、大きな効果をもつという。自然界の作用には驚く▼さて、世界中で心配されているのが、プラスチックのゴミ問題だ。海洋ゴミとして世界中の海を汚し、その上細かい粒子にまで分解されて魚の身体にまで入り込むという。やがては人の身体にまで入る。待ったなしで対応が必要となっている▼そのためにも、化学製品よりも植物素材などもっと自然界の恵みを活用すべき時期が来たのではないか。フィトンチッドを浴びながら、そんなことを考えた。